

雑感

神谷 伸行

総会の折にも お話したにか、私は合唱活動は「コーラスのためにコーラスをする」というよりはむしろ「良い音楽をするためにコーラスを楽しむ」ものでありたいと思っています。正しい発声、精密な音程・バランス、豊かな音色で言葉の気持ちを十分のセリカで表現し、いかに歌をいかに上げることであれば、少しでも色んな音楽に近づくことができます。「ニヤくらいいい」と思わぬくらいに色んな歌の歌えよう、歌えない、という気持ちで歌ってみましょう。また他のパートにも注意しましょう。自分だけのパートだけでなく、他のパートの音の動きも置いてあげようという心づもりでとりかかれば、それだけに感じ方がぐんと立体的（このコトバは結構好きです）になります。

「良い音楽」をめとしてがんばりましょう！

2002-3-31